



# R6湖東かんなび学園 大庭小学校 学校経営の重点



【湖東かんなび学園共通教育目標】地域に根ざし、確かな学びと豊かな心をはぐくみ、たくましく生きる子どもの育成

自ら考え、意欲的に学ぶ  
～学力～

思いやりを持ち、地域や仲間の中で自己を伸ばす  
～コミュニケーション力～

新しいことにも積極的に取り組み、  
最後までやり抜く～生活習慣～

しまね教育魅力化ビジョン  
松江市教育大綱  
コミュニティスクール

【学校教育目標】「将来の自立のために」「持続可能な社会の形成者となるために」  
**確かな学力と豊かな心を持ちたくましく生きる子どもの育成**

大庭の子の実態  
よさ：素直、思いやり、元気、人懐っこい  
のびしろ：自己調整、主体性、伝え合う力、社会性

●つけたい力と学校経営の取組重点

自分で考え表現する力(知)

～思考力・判断力・表現力等～

自分も人も大切にする力(情)

～学力を支える基盤～

がんばりぬく力(意)

～学びに向かう力、人間性等～

## 主として授業の場で

### ★校内研究の充実

「ルーブリックを生かした個別最適な学び」を展開。学習進度・方法・内容など自分で選択・調整する機会を増やし、目標達成/課題解決 (Output) に向けて考え実行する力をつける。※ICT活用

### ★単元や授業を探究サイクルで

①学びを自分や社会の夢や未来と結び付け、ゴールを見通す

②自己決定し試行錯誤した成果を生かして協働的な課題解決

③成長を振り返り、フィードバックで価値づける

### ★自尊感情の醸成、自己理解の促進

①学級に居場所をつくり、役に立つことで自己有用感を育てる。  
⇒ふるさと教育、学級活動  
②自己理解の機会をつくり、自分のよさや課題に気づく。  
⇒キャリアパスポート、道徳科

【重点項目】善惡の判断、自律、自由と責任／親切、思いやり／規則の尊重

### ★自律へ向けた継続な取組

自己決定の経験によりセルフコントロールを学ぶ一時停止の機会をつくる。「①どうしたの？②あなたはどうしたいの？③私にできることはある？」

### ★ポジティブな行動へとポジティブに支援する

できること・うまくいっていることを生かし児童の願いと行動を結び付ける。

Aきっかけ  
望ましい行動が  
起こる環境設定

B望ましい  
行動

C結果  
できている子  
どもを認める

「出来ではなく伸びを認める」「中間層に注目する」「前さばきを丁寧に」

### ★校内体制による生徒指導

①スペシャルサポートチームの活用→  
②最適な学びの場を特別支援教育で  
③学年担任制による複数の目なざし

※学年経営案参照

自分でできる  
友達同士で支え合う。  
SOSを出せる  
教師団体や専門家  
が支える

**自己選択と自己決定**をあらゆる場面で→自分の人生に責任をもって生きる態度を育成

## 身につけさせたい資質能力の具体と評価

自分の考えをもち、表現する。  
将来の夢や目標のために学ぶ。

自分の良いところ（や課題）がわかる。  
行動する前に立ち止まって考える。

新しいことや難しいことに進んで取り組む。  
困っていると言える。困っている人を助ける。

先生の幸せは子どもの幸せ

めざす学校像と教育目標を実現するための基盤

地域の学校は地域の未来

働き方改革・教室と職員室は相似形→**だれもが大切にされる大庭小学校**←地域の公立学校としての使命

### 総務部

◎働き方改革の推進  
・だれもが働きやすい環境作り  
・子どもに向き合える時間の確保

### 教務部

◎教育活動の高度化を目指した校務DX  
・教育課程編成の見直し  
・スケジュール管理のクラウド化

### 研究部

◎自ら課題を調整しながら学ぶ子どもの育成  
・「選ぶ」学びの設定  
・ルーブリックを活用した評価方法の検討

### 指導部

◎課題予防的生徒指導の推進  
(不登校、問題行動の未然防止)  
・「ポジティブ行動支援」を中心とした支援を全校で行う。  
・行動する前に立ち止まって考えることができた場合、具体的に褒め、行動を価値づける。

### 特別支援教育

◎子どもたちの「わかった」、「できた」を育てる  
・「ポジティブ行動支援」を中心とした支援を全校で行う  
・具体的に褒める、認めることで自己肯定感を高める